



# きらりあ通信

令和2年8月発行

〒279-0042  
千葉県浦安市東野1-8-2  
TEL.047(350)8770  
FAX.047(350)8766  
E-mail:  
urayasu.keisin@jcom.home.ne.jp  
ホームページ:  
http://www.keisinen.or.jp/urayasu/  
編集 / 発行  
浦安市障がい者福祉センター  
広報委員会



日々の様子を  
随時更新しています

## 生活介護

6月11日に生活介護事業所で待ちに待った作業手当の支給がありました。これは去年の10月～3月までの製品売上分になります。

支給日の朝、作業手当がもらえること知り「作業頑張るぞー」との声がたくさん聞かれました！

手当の入った袋を手にして『何に使うのかな?』という表情だったり、達成感を味わっている表情だったりと皆嬉しそうでした。

次回の支給はコロナの影響で販売機会が無くなり支給額の減少が予測されますが、また販売が再開することを願いつつながら作業を頑張りたいと思います。



## 就労継続支援

今頃は東京オリンピックの感動と、パラリンピックの開幕で日本は盛り上がりつつあるはずでしたが、このコロナ禍で社会は大きく変わってしまいました。ご利用者の皆さんには感染予防対策のため多くの変化にご協力いただきました。環境が変化することを苦手としているご利用者が「新しい生活様式」へ適応しようとしている姿を見て、ご利用者の持つ力を改めて感じることが出来る機会となりました。

就労継続支援事業では「新しい生活様式」に向けて様々な対策をしています。作業をしている時間が大半です。作業部屋の常時換気、ドアノブ等の消毒はもちろん、ご利用者との間にはパーティションを置き、クリーニングの洗濯物の仕分けには防護用に手袋・マスク・エプロン・ゴーグルを着用、常時換気の

難しい製菓作業室は少人数に絞って作業に取り組んでいます。また、昼食や歯磨きは人との間隔を保ち、間にパーティションを設置しています。マスクや手洗い、食事中のおしゃべりを控えるなど、ご利用者も意識して協力してくれています。

不便を感じることもありますが、感染予防と作業を両立させながら、「新しい生活様式」の中で充実した生活を送れるよう取り組んでいきます。



